

作成番号:0234

=====

一般社団法人 日本侵襲医療安全推進啓発協議会 「会員向けメールマガジン」

=====

号数:2024-234

内容:日本の頭痛外来を受診した患者の多くは、片頭痛である

出典:Clinical characteristics of 2378 patients presenting with headache disorders to headache clinics in Japan: A clinic-based multicenter study.

Clinical neurology and neurosurgery. 2024 Nov;246;108588. doi:

10.1016/j.clineuro.2024.108588.

<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/39437635/>

頭痛外来を受診した患者に関する日本で実施された多施設共同研究は、これまでほとんどなかった。静岡赤十字病院の研究者らは、日本において頭痛外来を受診した患者の臨床的特徴、頭痛の種類、重症度、精神疾患の併存について多施設分析を実施し、Clinical Neurology and Neurosurgery 誌オンライン版 2024 年 10 月 15 日号に報告した。

頭痛外来を受診した頭痛患者 2,378 例を対象に、臨床的特徴をプロスペクティブに評価し、頭痛の種類は片頭痛、緊張型頭痛、三叉神経・自律神経性頭痛 (TAC)、その他の一次性頭痛疾患、二次性頭痛に分類した。最も多かった頭痛の種類は、片頭痛 (78.8%) であり、次いで緊張型頭痛 (12.2%)、二次性頭痛 (5.5%)、その他の一次性頭痛疾患 (2.1%)、TAC (1.6%) であった。片頭痛患者は、初診時の年齢が他の頭痛患者よりも有意に若年であった。年齢中央値は、片頭痛: 32.0 歳、緊張型頭痛: 47.0 歳、二次性頭痛: 39.0 歳、その他の一次性頭痛疾患: 49.5 歳、TAC: 47.0 歳。TAC 患者は、重症度と精神症状が最も重度であった。

The number of participants and the differences in headache diagnoses between the 3 headache centers.

	JRCSH	KUH	SHNC
Migraine	182	151	1535
TTH	25	19	245
TACs	9	6	24
OPHDs	6	23	22
Secondary headache	35	37	59
All	257	236	1885

JRCSH Japanese Red Cross Shizuoka Hospital, *KUH* Keio University Hospital, *SHNC* Sendai Headache and Neurology Clinic, *TTH* tension-type headache, *TACs* trigeminal autonomic cephalalgias, *OPHDs* other primary headache disorders